

「いろは丸事件」談判の日に高知と長崎で同日開催

日時：5月22日(水) 14:00～



高知駅前こうち旅広場

後援：高知県、高知市



長崎聖福寺

後援：長崎県、長崎市教育委員会、長崎文化放送、長崎新聞社

坂本龍馬の名言を揮毫



林 龍峯

いろは丸は当時の伊予大洲藩（現在の大洲市）所有でしたが、林龍峯は大洲市在住の書家。伊弉諾神社（兵庫県）、橿原神宮（奈良県）、高知県護国神社で奉納揮毫を行う。書神会 成家本部審査員、恵心書道会主宰。公募展多数入選。



杉田廣貴

福岡を拠点に国内外で活躍。二〇一七年にNYCで、メトロポリタン・エンパイア賞を受賞。ヒルトン、ヴァンクリーフ・アーペル、米国美術館、江ノ島神社や観世音寺などへ作品収蔵。Yuhaku やカルティエなどに採用される。

事前申込不要／参加費無料



主催：和プロジェクト TAISHI
協力：聖福寺、長崎聖福寺修復協力会
URL：<http://www.tatsu.ne.jp/wa>



高知から「いろは丸事件」談判の舞台、長崎聖福寺を救うぜよ!

寄附金のお願い

聖福寺は、いろは丸事件で坂本龍馬が紀州藩と談判を行った舞台です。しかし、国の重要文化財に指定されているにも関わらず、国指定文化財の四棟全ての老朽化が進み、談判の舞台となった部屋は雨漏りする現状です。そこで修復工事のために、市民有志が募金を呼びかけています。国などの補助はあるものの、寺の自己負担は1億円超に上っています。目標額は5500万円で、2021年度着工を目指しています。ご協力よろしくお願い致します。

ご寄附の方法

個人寄付一口 3,000円から
瓦寄進一枚 10,000円
振込先：聖福寺修復協力会
ゆうちょ銀行
口座記号番号 01730-7-122152
(他銀行からの場合：一七九店・当座0122152)

お問い合わせ：長崎聖福寺修復協力会事務局 電話：090-4992-5037(山下) 090-4357-4226(山田)